

登録有形文化財（建造物）の登録について

令和2年7月17日（金）に文化審議会（会長 佐藤 信）が開催され、同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、下記の文化財の登録が文部科学大臣に答申される予定です。今後、官報告示を経て、登録文化財原簿に登録されることになります。

本県関係では、令和2年3月19日答申の陽願寺など13件に続くもので、合計212件となります。

【答申予定の登録有形文化財（建造物）3件】

	名 称	所 在 地	所 有 者	建築年代
1	きゅうあさいくすりてん おざわかなものてん 旧浅井薬店（小澤金物店） てんぽけんおもや 店舗兼主屋	越前市幸町4-2	個人	昭和6年
2	きゅうおおきどうぐてん てんぽけんおもや 旧 大木道具店 店舗兼主屋	坂井市三国町北本町 4丁目 423-6	坂井市	昭和前期建築 平成30年改修
3	きゅうおおきどうぐてん どぞう 旧 大木道具店 土蔵	坂井市三国町北本町 4丁目 423-6	坂井市	昭和前期建築

きゅうあさいくすりてん おざわかなものてん 旧浅井薬店（小澤金物店）について

- (1) 所在地 越前市幸町 4-2
- (2) 所有者 個人
- (3) 年代 昭和 6 (1931) 年建築
- (4) 登録基準
国土の歴史的景観に寄与しているもの
- (5) 特徴

武生城下の中心部に位置した、木造2階建て、切妻造、桟瓦葺。正面の出入り口脇にショーウィンドウを構える。内部は土間脇に調剤室があり、板間が張り出す。調剤室奥の通り土間沿いに8畳、奥に浴室便所などを突出する。

武生市街によく見られた伝統的町家の姿をとどめるとともに、当時の流行を取り入れた近代的な要素も併せもつ商店。



きゅうおおきどうぐてん 旧大木道具店について

(1) 所在地

坂井市三国町北本町4丁目 423-6

(2) 所有者 坂井市

(3) 年代

店舗兼主屋 昭和前期建築／平成30年改修

土蔵 昭和前期建築

(4) 登録基準

国土の歴史的景観に寄与しているもの

(5) 特徴

町中にある商店。街路の角地に建つ木造2階建、入母屋造、^{いりもやづくり} 棧瓦葺。建物東半三方（東面、北東面、南東面）に下屋を廻してショーウィンドウを設け、2階には上げ下げ窓を並べる。2階の座敷などは往時の姿をよく残している。背の高い外観が町並みのアクセントとなる建物。

土蔵は敷地西端に東面にして建つ。2階建ての土蔵造、^{どぞうづくり} 棧瓦葺で北面に大ぶりの下屋を設ける。外壁は腰高くモルタル塗りに目地を切り、上部は漆喰を軒先まで塗り込める。1階は東西2室に区切って、東室は床を備えた座敷とし、2階を物置とする。街路景観の一角を形成する。



主屋兼店舗



土蔵